

駅家学区(町・地区)まちづくり推進委員会

委員長 出原敬三

(問合せ先) 084-976-5417 (駅家交流館)

事業内容

- | | | |
|---------------------|--|---|
| (1) ふれあい事業 | 紙ヒコーキ教室 (8/27) プラネタリウム鑑賞 (11/3)
神楽鑑賞 (9/16) まちづくりミーティング (11/22、1/22、3/22)
マップづくり | 
神楽 |
| (2) 安心安全事業 | 子どもの通学路の見守り (通年) 交通安全活動 (6/8)
夏休み子ども見守り活動 (8/19) 特殊詐欺被害防止活動 (10/13、11/11) | |
| (3) 福祉事業 | 健康料理教室 (12/23、2/9) スマホ教室 (6月~2月 合計9回) | 
マップづくり |
| (4) 体育振興事業 | グラウンドゴルフ交流大会 (10/19) 健康ウォーキング (10/29)
スポーツ祭 (12/3) | |
| (5) 献血推進事業 | 献血 (8/23・24 2/14・15) | 
弁当づくり |
| (6) 人権啓発推進事業 | 住民学習・講演 (通年) | |
| (7) 自主防災推進事業 | 防災講演会 (11/11) 防災訓練 (11/26) 視察研修 (12/9) | 
視察研修 |
| (8) コミュニティ育成事業 | ごみ分別啓発・納税推進 (通年) | |
| (9) 環境美化事業 | 資源回収 (9/10・2/11) | |
| (10) 文化活動事業 | 文化祭 EKIYA MIRAI 2023 (9/23・24) | |
| (11) まちづくり推進委員会運営事業 | まちづくり事業運営、広報活動 (通年) | |

成果

前年度はコロナ禍により事業計画通りにできないことが多かったが、今年度はすべての事業が実行できた。新たな事業として、紙ヒコーキ・プラネタリウム・マップづくり、文化祭 (EKIYA MIRAI 2023)、ミーティング・防災講演会を行った。また通年行うスポーツ祭は種目を変えるなど一新し参加者を増やした。今期一番の成果といえる事業は、昨年惜しくもできなかった新文化祭で【EKIYA MIRAI 2023】と新たな名前を掲げ、駅家という地域文化の継承、サークル等の発表の場、地域住民のコミュニケーション及び連帯感を高めることを目的とし執り行った。10部会がそれぞれ動き、地域の企業や団体・学校等の協力を得ながら、今までに無い大きな行事としてやりとげることができた。

課題

町内会長、子ども育成協議会、民生児童委員等が参加し、まちづくりミーティングを開催し、それぞれの立場からの意見や要望を聞くことができた。まちづくりとしての行事 (参加したいか否か)、協力者や参加者の固定化、広報のやり方、防災の取組、小・中学生が試みる事の対応 (地域として何ができるのか) などが挙げられる。

課題解決にむけて

課題は色々であるが、次年度は、小・中学生を対象にして進めていきたい。変わろうとする行動に対し、地域で応援、まちづくり行事への参加を促すなど、交流を深めながら取り組みたい。

新文化祭【EKIYA MIRAI 2023】

来場者数は約 1,300 人、大変良かったとの多くの声をいただいた半面、反省点も多数ある。駅家の未来に向けて更なる飛躍をしていきたい。

模擬店・大道芸・スタンプラリー、消防車・救急車・パトカーの展示、健康相談・血圧測定、人権尊重のまちづくりパネル展示、献血PR紙パネル展示、災害動画配信・防災啓発資器材・写真展示、煙体験、小学生・中学生のポスター展示、地域文化展示・踊り・楽器演奏、ほか多数。



— EKIYA-MIRAI 2023の様子 —

【駅家の子どもたちは宝】という思いで何をするか。

創造性を養い楽しく遊ぶ、自然を観察し感性を育てる、伝統文化・地域の歴史を学ぶ、友だちとスポーツなどを基とした上で新事業を考え、育成会と一緒に執り行った。

紙ヒコーキ、プラネタリウム、神楽鑑賞、ウォーキング（地域古墳）、スポーツ祭など



— 紙ヒコーキ —

— ウォーキング —

— プラネタリウム —

— スポーツ祭 —